

## 教科シラバス（工業：電子機械科）

科目名	製図	履修学年	履修単位	履修形態	授業形態
		2	2	必修	一斉
<b>使用教科書・副教材・準備物</b>					
機械製図（実教出版）・製図道具一式・ファイル					
<b>科目の概要</b>			<b>学習目標</b>		
<p>科学技術のすばらしい進歩は国際的な技術の交流に負うところが大きい。図面は万国共通の工業上の言語である。それゆえ「機械製図」は技術者となるためには必須のことで、機械設計に関する知識・技能を十分に修得する必要がある。</p>			<p>製図をする場合、□正しく □明瞭に □迅速に ということが大切である。 毎時間与えられる課題をこの3つの要素について心がけて作業する。</p>		
<b>年間学習プログラム</b>					
	<b>学習内容</b>	<b>学習のねらい</b>			
1学期	製図の基礎 機械製図と規格 製図用具とその使い方 図面に用いる文字と線 基礎的な図形のかき方 投影図のかき方 立体的な図示法 展開図	<p>図面の役目と種類について知り覚える。また、製図の規格についても正確に覚える。</p> <p>文字や線・投影法・立体的な図示法について調べ、十分理解し、基本的な形状の投影図がかかるように練習を行う。課題に取組み提出期限までに提出すること。</p> <p>製作図に書かれる情報を読み取るために製図例を参考にして代表的な寸法や公差を理解する。また、練習課題に真剣に取組み提出する。練習課題では線や文字にも注意して明瞭に書くことができるよう努力すること。</p> <p>寸法記入法や公差・表面性状の表し方について正確に覚え、適切に書くことができるようにする。</p> <p>ねじ等の機械要素について定められた規格について知り、その表記法についても練習し覚える。</p> <p>練習問題では、教科書の中から適切な規格を調べ覚えながら進めていく。</p>			
2学期	製作図 製作図のあらまし 図形の表し方 寸法記入法 公差・表面性状 スケッチ				
3学期	機械要素の製図 ねじ 軸と軸継手 軸受 歯車				
<b>評価の観点及び内容</b>					
知識・技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製作図を作成していく上で、基礎となる事項を修得できているか。また、修得した技能を表現できているか。</li> <li>・図面を製作する上で規格を理解して、正しく・明瞭に作業できているか。</li> </ul>				
思考・判断 ・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械製図に関する基礎的な知識を生かし、定められた規格を基にして創意工夫する能力が身に付いているか。</li> </ul>				
主体的に学習に 取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・機械製図に関して興味を持ち、学習活動に積極的に参加し、また自発的に学習できているか。</li> </ul>				
<b>評価方法及びその他留意事項</b>					
<p>練習問題、学習態度、プリント・課題等の提出を含め、上記3つの観点から総合的に評価する。なお、提出物は期限厳守で確実にし、授業には積極的に参加すること。</p>					